

生徒会執行部主催の行事・集会等のイベントの 企画プロセスについて

提案者: 畠山 康則

奥田中学校には生徒会が主体となって運営するイベントが数多くあり、その運営は、イベントのほとんどを生徒が行っています。しかし、それらのイベントの提案は過去の行事計画にそって顧問の先生が提案することがほとんどのように感じます。平成10年度前期の2学年 学年執行部や平成10年度後期の生徒会執行部では、イベントの企画に携わった者として「もっと企画段階で時間がとれていたなら…」と思ったことも多々ありました。そこで、イベントの提案からイベントの終了にいたるまでのプロセスの見直し・改善を提案します。

《見直しや改善を要すると思われる点と、その改定案》

- ・ イベント実行の提案

顧問の先生からの提案ででなく、生徒会執行部がイベントの実行を提案する。

- ・ 運営上の詳細な設定・演出

会場設営の担当、入場隊形、誘導、各プログラムの開始予定時刻などを
詳細に設定しておく。

- ・ 入念な打ち合わせ・リハーサル

過去の記録や、各担当部署の報告などをもとに入念な打ち合わせを行い、
本番までに2,3回のリハーサルを行う。

これらの企画プロセスは執行部会のイベントプランナーが中心となって行います。
従来のプロセスと改善後のプロセスを比較すると次ページのようになると考えられます。

(時間軸のスケールは一定ではありません)

従来

顧問の先生がイベント実行を提案

提案内容についての審議

実施日時、プログラムの決定

担当部署の決定 司会、挨拶など

作業開始

打ち合わせ

全体の流れの説明

リハーサル、最終打ち合わせ

イベントの流れの確認

イベント本番

改善後

イベントプランナーが

イベント実行を提案

提案内容についての審議

実施日時、プログラムの決定

担当部署の決定 司会、挨拶など

作業開始

打ち合わせ

プランナーから全体の流れの説明

リハーサル

実際に流して問題点を列挙

打ち合わせ

リハーサルでの問題点の解決

リハーサル

細かい設定、調整

最終打ち合わせ（リハーサル）

イベントの流れの確認

イベント本番

イベントプランナーの主な仕事は、生徒会主催のイベントの企画プロセスの設営とイベント実行の提案です。(イベント運営の提案ではない)そのため、イベントプランナーは行われる行事を把握しておく必要があります。また、イベントプランナーはイベントの詳細な設定を行うため、出演者側の者ではなくスタッフ側の者が望ましいと思われます。

この方式ではイベントプランナー(執行部会)が各イベントを管理するため、これまでよりも企画に余裕を持たせることができると思われます。それにより、従来よりもより完成度の高いイベントが、より円滑に実施できると思われます。